



河小だより

四日市市立河原田小学校
第11号 2019. 11.12

11月も中旬に差し掛かっていますが、昼間は、まだまだ暑い、と感じる今日この頃です。運動会後は、様々な教育活動があり、あっという間にこの時期を迎えました。三泗地区特別支援学級連合運動会、3・4学年防火教室、児童会後期役員選挙、5・6学年パールズ(女子ラグビーチーム)出前授業、体力向上週間、フリー参観日・ひだまりの会、公開授業研究会、5学年環境未来館見学、就学時健康診断と矢継ぎ早でした。その中でも、子どもたちは落ち着いた姿を見せてくれていました。河っ子のいいところです。

☆三ひだまりの会「ホンネで話そう、生と性～幸せを伝えよう～」☆三

今年家庭教育講座は、助産師の林みち子先生を講師に迎え、「ホンネで話そう、生と性～幸せを伝えよう～」をテーマに講演いただきました。講演には4年生から6年生の子どもたちと保護者の皆さんにもご参加いただきました。林先生のテンポのいいお話に、子どもたちも保護者の皆さんも引き込まれ、命の大切さや人とのかかわりの大切さなどを学ばせていただきました。参加いただいた保護者の皆さま、企画・運営のご尽力いただいたPTA役員の方々、素晴らしい時間をありがとうございました。



☆三5.6学年パールズ(女子ラグビーチーム)出前授業!☆三

今日は、四日市に本拠地をおく女子プロラグビーチームPEARLSの皆さんにラグビーを教えに来ていただきました。日本代表選手をはじめ、そうそうたるメンバーの来校に、子どもたちも大興奮でした。本物に出会うことで学ぶことは多いと思います。この後の体育の授業はもちろん、今日学んだことをこれからの生き方にも生かして欲しいと思います。

みんなで楽しく、Play Tag Rugby!



☆三公開研究会!☆三

令和元年河原田小学校公開授業研究会を11月2日土曜日に行いました。四日市市内外の小中学校より約80名の教員が参会してくれました。感謝です。全学級の授業を見ていただくとともに、6年A組の体育科の授業を提案授業として参観していただきました。その後、参会していただいた教員全員と意見交流をしました。参会していただいた方々からは、子どもたちが聴き合いながら、学びに没頭する姿が印象的であったという感想を数多くいただきました。素敵な一日になりました。



☆三社会のルールを大切に作る心の重要性と学校の役割☆三

人は一人きりで生きることができません。みんな何らかの形で必ず人と関わりながら生きています。そこには、集団や社会が存在し、自由に意志をもつ人々が共に暮らすために、一定の約束事が必要になります。つまり、集団や社会は、そこにできたルールを互いが守ることによって、維持・存続するものです。学校生活においても、様々なルールが存在します。子ども一人ひとりがルールの意義や目的を理解した上で、それらを主体的に遵守し、よりよい集団や社会を創っていくための力を身につけさせることが大事です。学校は、社会の縮図でもあります。子どもたちは、学校で自分たちの身近なルールについて、その意味や、それを守ることの大切さを学んでいきます。このことが、もっと大きな社会全体のルールを守る力へと結びついていきます。それだけに、子どもたちが学校でのルールを守ることを大切にする必要があります。しかし、残念なことに、そうでない子どもの行動が多々見られるようになりました。その場合、子どもには「自分勝手な行動をしたり、ルールを守らないで生活したりすると、自分がよりよく生きていくための妨げになることと、多くの友達に迷惑がかかること」を指導しています。また、保護者にも協力をお願いしているところです。自分が好きなことでなくても、気が向かないことであっても、仲間のことを考えてルールを守って生活している子どもはたくさんいます。子どもたちが互いに生活する上で、周りの人たちへの心遣いは、これから大人へと成長していく上での大きな一歩です。ご家庭にも、それぞれのルールがあり、お子様に躰けていると思います。

保護者の皆様におかれましても、お子様が家庭においても学校においても地域においても、ルールを守り、実践し、よりよい生活が送れるよう、ご協力をよろしくお願いします。